

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

コメント

1 インフルエンザ

定点当たり11.23人の報告があり、注意報レベル(定点当たり10.0人)を上回りました。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等が第45週に18件報告され、今シーズンの累計は30件となりました。手洗いの励行、咳エチケットなど、感染予防対策を徹底しましょう。(次ページ参照)

迅速診断キット検査結果(市内2か所の協力医療機関による)
第45週 A型:123人、B型:0人

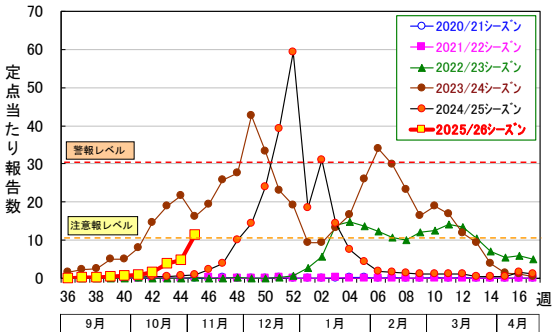
2 マイコプラズマ肺炎

定点当たり5.67人の報告があり、多い状況が続いています。主な症状は、発熱や全身の倦怠感(だるさ)、頭痛、咳などで、咳は熱が下がった後も長期にわたって(3～4週間)続くのが特徴です。手洗いの励行、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

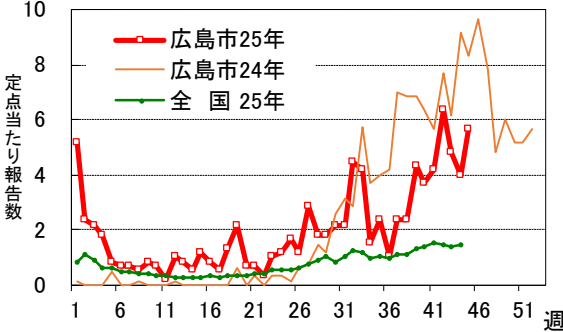
3 流行性角結膜炎

定点当たり3.13人の報告があり、多い状況が続いています。アデノウイルスを原因とする急性の結膜炎で、感染力が強く、小児から大人まで幅広い年齢層で見られます。手洗いの励行、タオルの共用を避けるなど、感染予防対策を心がけましょう。

インフルエンザの流行状況(広島市)



マイコプラズマ肺炎の流行状況



定点把握感染症報告状況(週報対象)

定 点 種 別	疾患名	報告 数	定 点 当 た り	平 均 （注）	過 去 5 年 間	発 生 記 号	定 点 種 別	疾患名	報告 数	定 点 当 た り	平 均 （注）	過 去 5 年 間	発 生 記 号
ARI	急性呼吸器感染症（ARI）	2688	76.80				小児科	突発性発しん	8	0.36	0.28		
	インフルエンザ	393	11.23	3.38				ヘルパンギーナ	-	-	0.29		
	新型コロナウイルス（COVID-19）	38	1.09					流行性耳下腺炎	2	0.09	0.03		
小児科	RSウイルス感染症	17	0.77	0.11			眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03		
	咽頭結膜熱	4	0.18	0.63				流行性角結膜炎	25	3.13	0.55		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	75	3.41	1.68			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03		
	感染性胃腸炎	73	3.32	3.20				無菌性髄膜炎	-	-	-		
	水痘	5	0.23	0.04				マイコプラズマ肺炎	34	5.67	1.67		
	手足口病	7	0.32	0.75				クラミジア肺炎（オウム病を除く）	-	-	-		
	伝染性紅斑	12	0.55	-				感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-		

急増減

増減

微増減

横ばい

↑

↗

↘

⇨

↓

↖

↙

⇩

前週と比較しておおむね1:2以上の増減

前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症（ARI）定点数（内科・小児科）	35
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	6

（注）過去5年間の同時期平均（定点当たり）

全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
5	水痘(入院例に限る)	1	4	10歳代
5	梅毒	2	131	20歳代・2人
5	百日咳	5	1005	10歳未満・1人、40歳代・1人、50歳代・2人、60歳代・1人

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ (C O V I D - 1 9)	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
報告数	広島市	第41週	2,305	30	100	52	5	47	87	10	14	37	11	6	-	-	24	-	-	25	-	-
		第42週	1,858	56	71	43	10	32	73	3	11	19	6	2	1	-	16	-	1	38	-	-
		第43週	2,070	133	53	29	4	58	74	7	13	16	2	3	3	-	22	-	1	29	-	-
		第44週	2,654	162	44	39	8	78	84	1	14	22	3	4	1	-	13	-	1	24	-	-
		第45週	2,688	393	38	17	4	75	73	5	7	12	8	-	2	-	25	-	-	34	-	-
定点 当たり	広島市	第41週	65.86	0.86	2.86	2.36	0.23	2.14	3.95	0.45	0.64	1.68	0.50	0.27	-	-	3.00	-	-	4.17	-	-
		第42週	53.09	1.60	2.03	1.95	0.45	1.45	3.32	0.14	0.50	0.86	0.27	0.09	0.05	-	2.00	-	0.17	6.33	-	-
		第43週	59.14	3.80	1.51	1.32	0.18	2.64	3.36	0.32	0.59	0.73	0.09	0.14	0.14	-	2.75	-	0.17	4.83	-	-
		第44週	75.83	4.63	1.26	1.77	0.36	3.55	3.82	0.05	0.64	1.00	0.14	0.18	0.05	-	1.63	-	0.17	4.00	-	-
		第45週	76.80	11.23	1.09	0.77	0.18	3.41	3.32	0.23	0.32	0.55	0.36	-	0.09	-	3.13	-	-	5.67	-	-
	全国	第43週	63.75	6.29	2.25	1.25	0.25	1.89	3.58	0.20	0.21	0.75	0.25	0.26	0.03	0.02	0.95	0.01	0.06	1.35	-	0.01
		第44週	80.02	14.90	2.28	1.21	0.26	2.18	3.82	0.21	0.21	0.81	0.24	0.17	0.03	0.01	0.86	0.02	0.06	1.46	0.01	-

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

			STD(性感染症)定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症					
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	9月	38	31	7	14	11	3	6	6	0	14	13	1	17	13	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		10月	32	26	6	10	10	0	5	5	0	18	16	2	33	25	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点 当たり	広島市	9月	4.22	3.44	0.78	1.56	1.22	0.33	0.67	0.67	0.00	1.56	1.44	0.11	2.83	2.17	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		10月	3.56	2.89	0.67	1.11	1.11	0.00	0.56	0.56	0.00	2.00	1.78	0.22	5.50	4.17	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	全国	10月	2.67	1.30	1.37	0.93	0.37	0.57	0.55	0.38	0.17	0.78	0.59	0.19	2.48	1.45	1.03	0.05	0.02	0.03	0.02	0.01	0.00			

定点数 STD定点 9 基幹定点 6

■ 病原体検出状況(ARIサーベイランス)

感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	インフルエンザウイルス (H1N1)2009型	インフルエンザウイルス (H3)型	インフルエンザウイルス (ヒクトリア系統)	B型インフルエンザウイルス (山形系統)	新型コロナウイルス (SARS-COV-2)	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモ ウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	ライノウイルスノ エンテロウイルス	アデノウイルス
第40週	21	15	1				5					1			10	3
第41週	18	8					1	1			2				4	1
第42週	12	9		2			1	1			2	1			3	1
第43週	15	10		4			1		1		1				3	2
第44週	17	13		3			1				1				8	1

* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む(検査:広島市衛生研究所)

詳しくはホームページで [広島市 病原体](#) 🔍 検索

【参考】インフルエンザを予防するための注意点

- ◆ 外出後は、流水・石けんによる手洗いを行う。
- ◆ 咳やくしゃみ等の症状のある時はマスクの着用など咳エチケットを心がける。
- ◆ 室内では換気、適度な湿度(50～60%)を保つ。
- ◆ 人混みへの不必要な外出は控え、やむを得ず人混みに出る時はマスクを着用する。
- ◆ インフルエンザワクチンの接種を受ける。(ワクチン接種後、効果が出るまで2週間程度かかります。)
- ◆ 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診する。
- ◆ 普段と異なる症状がある場合には、外出、出勤、登校・登園を控える。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp